

蔵家わいん通信 12月号

2021年下半年期のワインニュース

今年も1年、蔵家わいん通信をご拝読頂きありがとうございました。

今年最後のテーマは2021年下半年期における世界ワインニュースを振り返ってみましょう。

08.16 新たな葡萄品種に目を向け始めたブルゴーニュ

ブルゴーニュ地方といえば、その代表する品種は白はシャルドネ、赤はピノ・ノワールですね。実はとどまることを知らない気候変動の影響により、ブルゴーニュワイン委員会では、新たな葡萄品種の栽培を始める動きが出来始めています。冷涼な気候ならではの栽培条件に適した葡萄品種、既に20種近くの候補が挙がっており、白はサヴァニャン、赤はシラーなども候補のひとつです。



10.29 水害を乗り越えて。。。ドイツの生産者の苦悩

7月14日にドイツのワイン生産地アール地方を襲った水害は計り知れないものとなりました。葡萄畑はもちろん、ワイナリーの貯蔵施設、貯蔵中のワインなど、壊滅的な状況に瀕し、完全復興まで10年はかかるとも言われています。世界各国のワイナリーや輸入代理店では救済運動も始まりました。1日も早い復興を祈って。。。今後も注目です。



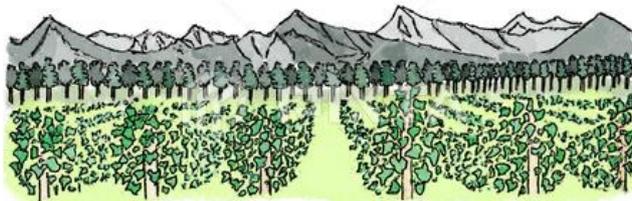
11.23 今後の展望に期待。サンジョヴェーゼの可能性

イタリアでは全体の10%の栽培量、赤ワイン葡萄品種のサンジョヴェーゼ。適度な果実味と味の層、キレイな酸が特徴でよくトマトベース系のお料理と合わせる機会が多いワイン。消費者の嗜好も近年はフルボディー派からミディアムボディー派の傾向が多く、あまりイタリア国外で栽培されなかったサンジョヴェーゼが今世界各地のワイナリーで注目を集めています。



12.01 干ばつはグッドヴィンテージ!? カリフォルニアが直面した2021年

2021年のカリフォルニアは観測史上4番目に乾燥した年となりました。当然水不足の問題と直面しますが、葡萄にとっては凝縮感を高める質に繋がるようです。今後の2021年カリフォルニアワインの出来に注目ですね。



【お問い合わせ先】和・洋酒専門店 **リカーポート蔵家**

〒194-0037 東京都町田市木曽西1-1-15 TEL : 042-793-2176 FAX:042-793-2177

E-Mail : machida@kura-ya.com 営業時間 : 9時30分~20時※日のみ19時閉店 <月曜定休日>  KURAYA